

富山県
神社庁報

かわら版

平成二十一年九月三十日発行
発行所 富山県神社庁
編集 教化委員会広報部会

神社庁旅行 「武蔵国一宮 氷川神社参拝旅行」



武蔵国一宮 氷川神社



兼続生誕の地

雲洞庵

神社庁参拝旅行は、七月五日から七日まで、
庁長を始め二十八名が参加して、「氷川神社正式
参拝とNHK大河ドラマ（天地人）ゆかりの地
を訪ねて」として実施されました。

『武蔵国一宮氷川神社』

さいたま市に鎮座する武蔵一宮を正式参拝。
御祭神は須佐之男命、稲田姫命、大己貴命で、
二千年以上の歴史を有する古社で「大宮」の地
名の由来にもなりました大社であり、明治の御
一新で明治天皇江戸城に入り、東京都と改め、
先ず武蔵国一宮であります氷川神社に於いて、
自から親祭を齎行なされた貴いお宮であります。
尚一行の中には四十年ぶりに懐しく想い出多い
方も居られました。

『鉄道博物館』

旧交通博物館が内容を一新、更に充実
して、鉄道ファンや子供づれには充分楽
しめる、すばらしい人気の博物館でした。



『NHK朝の連続テレビ「つばさ」の

舞台 小江戸川越』

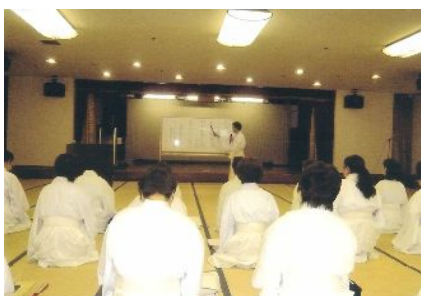
蔵造りの町や菓子横丁が大人気のところ
ですが、合憎の豪雨となつたが皆さん
町の中に出かけて菓子を求めて来ました。
“あつぱれ”

『大河ドラマ（天地人）ゆかりの地』

二日目の夜は、景勝・兼続公生誕の地越
後上田庄へと駒を進め、六日町温泉のす
ばらしい御宿「龍言」に泊り楽しい夜を
過ごしました。一萬六千坪の敷地に佇む
僅か三十二室、木造平屋の建物は辺境の
庄屋や豪農屋敷を移築したもの。両公ゆ
かりの坂戸城内にあった龍言寺跡地にあ
りました。翌朝、愛・天地人博南魚沼及
兼続伝世館等見学、更に元気な人達は坂
戸城内跡まで登り思いを遂げていました。
次いで景勝・兼続幼少の頃修業に出され
た雲洞庵に立寄り寺内拝観、「わしはこん
な所には来とうはなかった」と叫んで母
のもとに逃げ帰ったシーンを思い出し、
感懐新たなるものを覚えました。今回の
旅は、川越市内以外は天候にも恵まれ大
変有意義な参拝の旅でした。

神社庁副庁長 佐伯令磨 記

第十一回北陸地区 女子神職研修会開催



本年は四年に一度の当番県として、六
月十五日（月）十六日（火）の両日、日
枝神社・富山観光ホテルを会場に開催。
講師に神社本庁祭式講師・皇學館大学教
授安江和宣先生をお招きいたし、祭式の
基本作法を中心に学びました。扇法・敬
礼作法の注意点、袴等の紐の結び方、一
人奉仕の祭典等初心者にもわかりやすく
丁寧にご指導いただきました。
又、「中臣祓御講談聞書」を板書し、解説
されて閉講の言葉とされました。

佐伯祥子 記

第二十五回 庭燎の集い開催

庁教化委 青少年対策部会

今年は、富山市新庄町鎮座「新川神社」
松木禰宜様より有難い申し出をいただき、
また多くの参加者を集めていただきました。
て、八月二十六日（水）開催致しました。
例年同様、小学生他（五十三名）に、
あんどん作りや火きり体験・ビデオ上
映・ゲーム・雅楽鑑賞を通して、健全な
心の育成をめざし行なっております。

桜井都嘉佐 記



奉祝天皇陛下御即位二十年 全国神社総代会大会開催

九月九日、富山市オーバードホールにおいて、全国の神社から総代ら千九百人を超える参加がありました。

式典に先立ち、渡部昇一上智大学名誉教授が「天皇陛下御即位二十年を言祝ぎ奉りて」と題しての記念講演が行われました。

庁報にて詳報



オーバードホールで行われた大会の様
写真上から
多数の来賓を迎えての記念式典
2,000 人の参加者で埋め尽くされたホール
渡部昇一先生による記念講演

第六回雅楽研修会開催

庁雅楽部

恒例の雅楽研修会は、新たな曲目の習得や技量の更なる向上をはかることを目的として開催しておりますが、本年度六回目となりました。今年は、更なる充実を目指して、宮内庁式部職楽部の元首席楽長であった上 明彦先生をお招きし、七月二十二・二十三日の両日開催しました。普段練習している曲目の確認と、新しい曲目とし

て壺越調の「音取」「酒胡子」「胡飲酒序」などを習いました。
また、昨年から藤井庁長と明治神宮中島宮司のご配慮によって「明治神宮との雅楽交歓会」が実現し、相互交流が行われるようになりました。第二回となる今年は七月一日より三日迄、藤井部長ほか部員七名が明治神宮に赴き、代々木雅楽会の温習に参加し、宮内庁楽部の先生方に直接指導していただきましたことは、感激の極みでした。
また、雅楽を志す仲間として、明治神宮職員の方々と意見交換できたことはたいへん有意義な機会となりました。
今年は九月二十七日、富山市グランドプラザにて『第六十二回伊勢神宮式年遷宮奉祝「雅音楽祭」悠久の調べにのせて』において雅楽演奏を一般の方々にご披露しました。
今後も部会員一同、更に研鑽し、演奏技術の習得と意識の向上に努め、我が国に伝わる伝統の雅楽（文化）の素晴らしさを広くお伝えしたいと思いますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。
藤井秀嗣 記



富山県神社庁長賞
大泉中学校 1 年 山之内 祐香さん



富山県神社総代会長賞
福野小学校 1 年 安達あん珠さん



富山新聞社賞
福野中学校 3 年 橋爪杏奈さん



神社本庁統理賞
石動小学校 3 年 竹宮 侑志君



雅楽交歓会（明治神宮）



雅楽交歓会（宮内庁）



雅 音楽祭



雅楽研修会

浦安の舞講習会開催

庁教化委 研修部会



去る平成二十一年八月四日から七日迄、恒例の浦安の舞講習会を高瀬神社参集殿に於いて開催いたしました。

初級者講習は四日・五日の二日間、篠原俊栄・河合寿美子両先生に指導頂き、小学生から現役巫女を含め十七名が受講しました。

指導者講習は、五日から七日の三日間、神社音楽協会講師の先崎径子先生を迎え二十名が受講しました。

横越照正 記

ワンポイント祭式 講師 河合正登
神職にとって最も大切な祭祀の厳修。
日頃の神明奉仕は正しい作法で。

大麻所役（塩湯所役）は祓に際し、跪居の姿勢で、身体が前傾しないよう注意が必要です。

※祓う対象の前に至り跪居（図1）
小揖し大麻を持ちかえて祓います。

（図2）
終わって大麻を持ちかえ小揖します。

※立礼の場合も前傾姿勢は不要です。

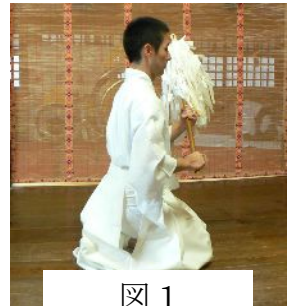


図 1

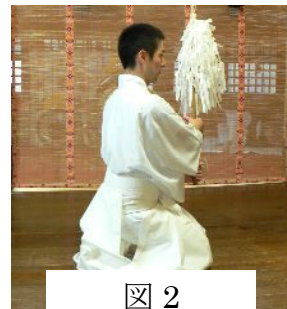


図 2